

つどい

第14号

発行日：令和6年5月

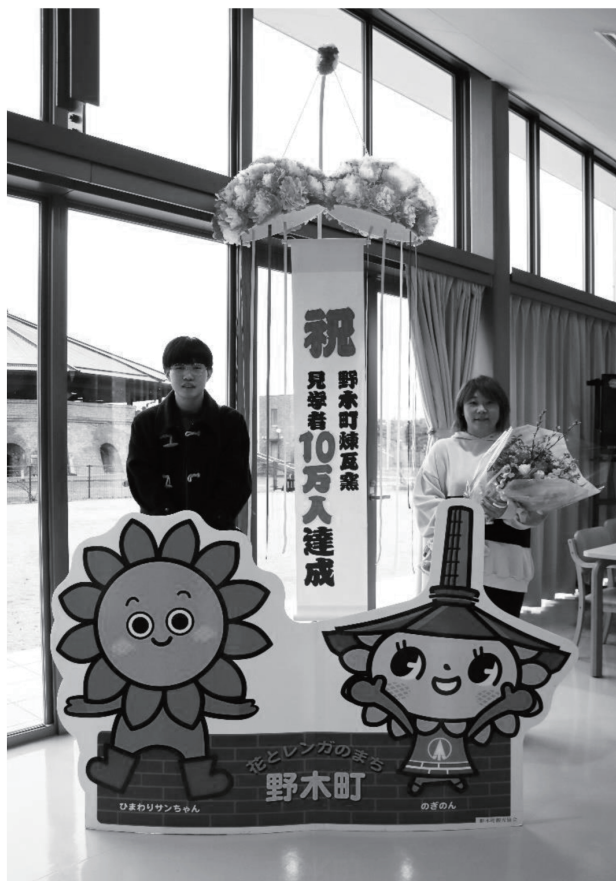
こんにちは！野木町交流センター「野木ホフマン館」です。
今回の「つどい第14号」でお届けするのは、概ね次のとおりです。

- 野木ホフマン館の近況と事業
- 野木町煉瓦窯のおはなしその④
- 自然豊かな渡良瀬遊水地その③

【野木ホフマン館の近況と事業】

ホフマン館を開館して8年目で、野木町煉瓦窯（国指定重要文化財）の見学者が10万人を達成しました。見学に来られた方々には感謝申し上げます。町民の皆様の中には、未だ見学していない方もいると思います。ホフマン館の敷地内にある並木「メタセコイア」も新緑が鮮やかになり、6月にはアジサイ・バラ等も咲き始めます。花と野木町煉瓦窯を見に来ませんか。見学科金（大人@100円・中学生以下無料）

野木ホフマン館では、本年度も多種多様な講座・教室を開催いたします。また、「煉瓦窯春・秋フェスタ」も開催予定、「野木町煉瓦窯見学無料・各種ワークショップ・模擬店等」を企画しています。ご来館をお待ちしております。



【令和6年度各種講座・教室】

下記のとおり、各種講座・教室等を企画しています。皆様のお申し込みをお待ちしています。詳細は、町広報紙をご覧ください。なお、ご希望の講座・教室等が定員に達している場合にはご了承ください。

- ◆コンテナガーデン講座・・・古い板を再利用しコンテナを作り、植物を植えます。
- ◆陶芸教室・・・食器や花器などを自由に制作しながら陶芸の基礎を学びます。
- ◆歴史体験講座・・・野木町に関わる歴史などのお話や体験講座を行います。
- ◆渡良瀬遊水地に関する講座・・・植物観察会、野鳥観察会、釣り講座

※他にも多様な講座を計画していますので当該町広報紙「野木ホフマン館」コーナーをご覧ください。

自然豊かな渡良瀬遊水地 その⑬

渡良瀬遊水地総合開発事業 ～水質保全対策～

渡良瀬貯水池（谷中湖）の4つの水質保全対策

前号に続いて、渡良瀬貯水池の水質保全対策についてご説明いたします。

①ヨシ原浄化施設

渡良瀬遊水地に広く生育するヨシ原の自然浄化機能により貯水池の水を浄化する施設です。ヨシ原に水を通すことで、窒素やリン、植物プランクトン等を吸着、沈殿、吸収などによって取り除き、水質の自然浄化を図っています。また、水を通すことで乾燥化が進んでいるヨシ原を湿地化させ、池や小山を造成して多様な環境を創出しています。平成11年度に運用を開始しました。



②人口浮島

人口浮島は、浮島本体による遮光効果等により、植物プランクトンの増殖を抑制するための対策です。また、魚類や鳥類の採餌・休憩の場であり、多様な環境を創出しています。平成11年度に運用を開始しました。



③貯水池の干し上げ

冬季に貯水池の水位を下げることを干し上げと呼んでいます。水位を下げ湖底を日光にさらすことにより、春先に発生するカビ臭の原因となる植物プランクトンの増殖を抑えるために実施しています。平成16年に開始しました。



④谷田川分離施設

取水口付近ある谷田川と渡良瀬川を分離している施設です。植物プランクトンの増殖の原因となる窒素やリンの多い谷田川の水を、渡良瀬貯水池に取り込まないようにしています。平成11年度に運用を開始しました。



渡良瀬遊水地の近況

渡良瀬遊水地の春の風物詩「ヨシ焼き」が3月3日（日）に行われました。

渡良瀬遊水地は、ヨシを主体とする本州最大の自然豊かな遊水地となっています。「ヨシ焼き」は多様な植物の生育の大きな役目になっていて、ヨシ焼き後の渡良瀬遊水地には太陽の日差しがたっぷりそそぎ、絶滅危惧種のトネハナヤスリやノウルシ等の多くの植物の芽生えが見られます。足を運んではいかがですか。

参考文献

「渡良瀬遊水地」より
利根川上流河川事務所発行

野木町交流センター

（野木ホフマン館）

開館日：火曜日～日曜日

9：00～18：00

（国民の祝日開館、翌平日閉館）

〒329-0114

野木町大字野木3324-10

☎ 0280-33-6667